

家保通信

Vol. 39 No. 9 12月号
東京都家畜保健衛生所



令和6年11月25日

かほクイズ

サシバエの1日の移動
距離は？

- ①約5km
- ②約15km
- ③約25km

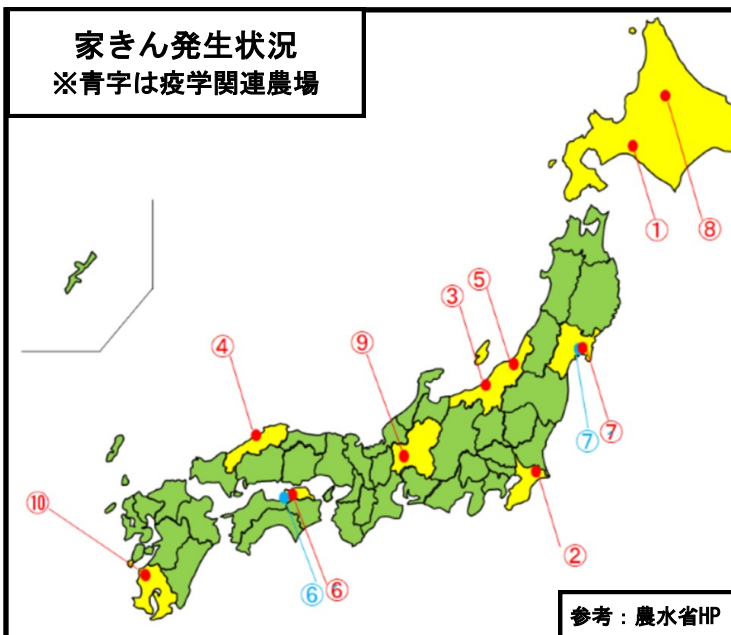
答えは裏面

鳥インフルエンザに引き続き警戒しましょう！

高病原性鳥インフルエンザが全国で発生しています。11月20日現在**家きんで10例、野鳥で36例**となっています。引き続き高病原性鳥インフルエンザに警戒し、衛生管理を徹底しましょう。

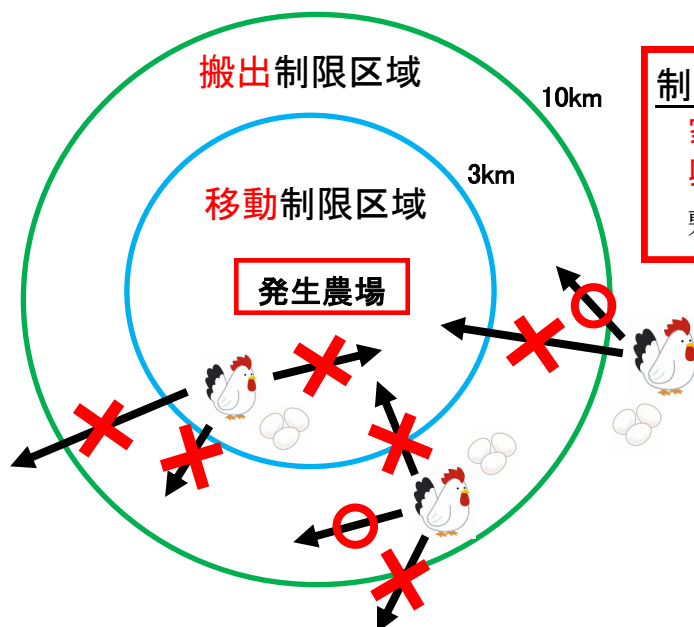
	発生場所	発生日	飼養羽数
①	北海道厚真町	10月17日	約2.0万羽
②	千葉県香取市	10月23日	約3.7万羽
③	新潟県上越市	10月26日	188羽
④	島根県大田市	10月31日	約40.2万羽
⑤	新潟県胎内市	11月 6日	約33.7万羽
⑥	香川県三豊市	11月 7日	約 4.3万羽
⑦	宮城県石巻市	11月10日	約12.3万羽
⑧	北海道旭川市	11月12日	約 4.4万羽
⑨	岐阜県本巣市	11月19日	約 1.5万羽
⑩	鹿児島県出水市	11月20日	約12.0万羽

家きん発生状況
※青字は疫学関連農場



参考：農水省HP

鳥インフルエンザが発生した場合、発生農場から半径3kmが**移動制限区域**、半径3～10kmが**搬出制限区域**に設定されます。**移動制限区域**に入った農場は家きん、卵等の移動が、**搬出制限区域**の場合は搬出（制限区域外への移動）が制限されます。ただし、国と協議の上、移動や搬出が可能となる場合もあります。



制限対象

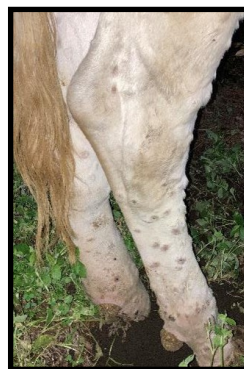
家きん・死体
卵（GPセンター等で処理されたものは除く）
敷料・飼料・飼養器具・排泄物等

周辺の農場にも
影響があります！



ランピースキン病が発生しています！

現在福岡県で8例、熊本県で1例のランピースキン病の発生が確認されています。ランピースキン病が発生した場合、**牛や生乳の移動・出荷を自粛**する必要があります。まん延防止には**早期発見・隔離**が重要です。**皮膚の結節・水腫、発熱、泌乳量の低下**等の症状を認めた際には当所までご連絡ください。



国内の発症例（提供：農林水産省）



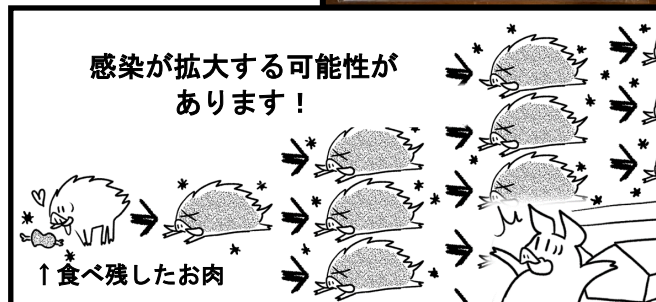
四国で初めて豚熱が発生しました！

11月1日に愛媛県四国中央市の養豚場（約60頭）にて**豚熱**が発生しました（国内94例目）。引き続き関係者以外の**立ち入り禁止**、長靴の**交換**・車両の適切な**消毒**、壁・金網の破損か所の**修繕**等、**飼養衛生管理基準**の遵守徹底をお願いします。また、**発熱、食欲不振、元気消失、下痢、紫斑、結膜炎**等異状を認めた際には速やかに当所までご連絡ください。



アフリカ豚熱 (ASF) 普及啓発活動を行いました

11月16日、武蔵五日市駅でASF普及啓発活動を行いました。現在発生している豚熱の野生イノシシへの感染は、**海外から違法に持ち込まれた畜産物が原因の可能性が高い**と言われています。同様に、BBQなどで**食べ残した肉**などからのイノシシへのASF感染を防ぐため、登山客へ**ごみ袋**を配布し、**ごみの持ち帰り**をお願いしました。また、毎月駅前で開催されている五市マルシェにも出展し、クイズを通して一般の方にASFについて知っていただきました。ごみ袋は約500個の配布、クイズは約200名の参加となりました。



クイズの答え：③約25km

サシバエは24時間で21～28km移動する能力があるとの報告があります。サシバエはランピースキン病や牛伝染性リンパ腫等を媒介する害虫です。伝染病のまん延防止のために、殺虫剤（IGR製剤やペルメトリンなど）や粘着シートを活用した害虫対策を行いましょう。粘着シートの効果的な使い方については、東京都農林総合研究センターの動画（<https://www.youtube.com/watch?v=ze5s6ED8w0g>）をご覧ください。



発行日 令和6年11月25日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL : 042-588-7171

携帯: 090-6941-4315 (緊急用)

